

安心感をテーマとして取り組み、新世代のスタンダードスクーターを具現化しました。

## ・実用性の高い各部の構成

着座位置の自由度を高めるためシートのフラット部を前後に拡張しました。あわせて、フロアのフラット部の前後長を最短部で 220mm 確保したうえ、極力水平にしました。これらにより年齢や性別からくる体格の違いを問わず、快適な居住性を実現しました。

また、フロントカバーの角度を立たせて別体フロントフェンダー式とすることで、フロントバスケットの取り付け位置を車体の中心に近づけ、車体の取り回しやすさに配慮しました。さらに、標準装備のリアキャリアは、スタンドをかける際のグリップとしても扱いやすいように位置と形状を最適化しました。

## ・シンプルなフォルム

お客様の性別や年齢、特定の流行に偏らないニュートラルで均整のとれたフォルムを目指しました。張りのある大きな曲面を基調とし、ボディ各端部の稜線をくっきりと通してコンパクトな印象とすることで扱いやすさを表現。また、厚みのある立体的な造形により、しっかりと実用に耐える信頼感を表現しました。

これらによりタクト、タクト・ベーシックは、使う人本来の個性を妨げない、安心感のある気取らない姿を実現しました。



■タクト イメージスケッチ